

たかそう 連携だより

2026年発行
第229号
2月号

診療科紹介

泌尿器科 2

外科系診療部長 柴田 康博

減量・代謝改善外来のご案内 3

内分泌・代謝内科部長 渋沢 信行

医療機器共同利用のご案内	4
臨床検査科だより	5
高崎総合医療センター紹介予約方法	6
医師紹介コーナー	7
地域医療連携登録医のご紹介	8~9
外来診療担当表	10~11
院長閑話	12

冬の
谷川岳

撮影：患者サポートセンター 後藤 雅美

●地域医療支援病院 ●がん診療連携拠点病院

独立行政法人国立病院機構

高崎総合医療センター



〒370-0829 群馬県高崎市高松町36
代表 (TEL) 027-322-5901
URL <https://takasaki.hosp.go.jp/>

地域医療支援・連携センター(医療機関専用ダイヤル)
(TEL) 027-322-5835
(FAX) 027-322-5925

【理念】

患者さんから信頼される病院を目指します

【基本方針】

- 常に患者さん本位の医療を心がけます
- 研鑽に励み、安全で良質な医療を提供します
- 医療連携を積極的に推進し、地域医療に貢献します
- 良き医療従事者の育成に努めます
- 臨床研究を推進します
- 健全な病院経営を行います

【看護の理念】

人間の尊厳を大切にし、専門的な知識、技術を持ち、心のこもった看護を提供します

【患者さんの権利を守ります】

- 誰でも良質で安全な医療を受ける権利があります
- 患者さんの人格や価値観が尊重され、医療提供者との相互協力のもとで医療を受ける権利があります
- 病気、治療等について、十分な説明を受ける権利があります
- 他の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります
- 病気等について十分な説明を受けたうえで、自分の意志で検査や治療方法を選択したり、他の医療機関を選択する権利があります
- 医療情報に関する個人のプライバシーが守られる権利があります

診療科紹介

泌尿器科

外科系診療部長 柴田 康博



高崎総合医療センター泌尿器科は、4年前より4人体制で診療を行っており、現在は泌尿器科専門医3名を含む体制のもと、前立腺がん・腎がん・膀胱がんなどの悪性腫瘍、尿路結石、前立腺肥大症、排尿障害、感染症など、泌尿器科領域のほぼすべての疾患に幅広く対応しております。地域の中核病院として、外来診療から手術、周術期管理まで一貫した診療を行っており、年間約600件の手術を通じて地域医療を支える役割を担っています。

2023年からは手術支援ロボット「ダビンチXi」を導入し、前立腺がんや腎腫瘍を中心に、低侵襲性と安全性を重視したロボット支援手術を安定して実施しています。

今後の新たな取り組みとして、2026年1月より去勢抵抗性前立腺がん（mCRPC）を主な対象とした、PSMAを標的とするセラノスティクス治療を開始予定です。本治療は、PSMAを発現する前立腺がん病変を

標的に放射性医薬品を用いて治療を行う新しい治療法で、再発例や進行例に対する新たな治療選択肢として期待されています。PSMAを用いたコンパニオン診断については関連医療機関と連携し、ご紹介いただいた症例について当院泌尿器科と放射線科が連携して治療適応を慎重に判断したうえで治療を行います。

また当科には県内で唯一となる泌尿器科の生殖医療専門医が在籍しており、その専門性を生かした男性不妊症診療にも取り組んでいます。現在、地域の不妊症治療施設と連携しながら、顕微鏡下精巣内精子採取術（micro-TESE）を早期に導入すべく準備を進めています。

患者数の増加と診療内容の拡充を背景に、2026年度からは5名体制での診療を予定しており、今後も地域医療機関の先生方と緊密に連携しながら、質の高い泌尿器科医療を提供してまいります。



減量・代謝改善外来

のご案内

内分泌・代謝内科部長 渋沢 信行

肥満によって多くの疾患リスクが上昇する可能性が指摘されています。当院では減量・代謝改善外来を開設し、肥満症の方を対象に食事療法・薬物療法・生活習慣の見直しを含めた減量治療を実施しています。

肥満と肥満症とは何が違うのでしょうか？

肥満は脂肪組織に脂肪が過剰に蓄積した状態で、体格指数(BMI=体重[kg]／身長 [m]²) \geq 25のものを指します。一方、肥満症とは肥満に起因ないし関連する健康障害を合併するかその合併が予測され、医学的に減量を必要とする疾患です。次に挙げる肥満症に関わる健康障害を合併する場合、または内臓脂肪型肥満が確定された場合に肥満症と診断します。

肥満症の診断に必要な健康障害

- 耐糖能異常 脂質異常症
- 高血圧 高尿酸血症・痛風
- 冠動脈疾患 脳梗塞・一過性脳虚血
- 非アルコール性脂肪性肝疾患
- 月経異常及び女性不妊
- 閉塞性睡眠時無呼吸症候群・肥満低喚起症候群
- 運動器疾患（変形性関節症、変形性脊椎症）
- 肥満関連腎臓病

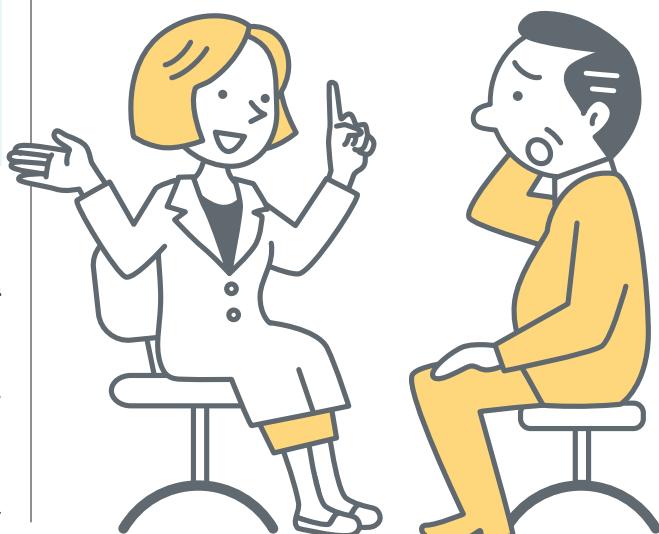
実際の外来の流れは？

初診時～6か月：二次性肥満の検査、合併症評価などを行います。目標体重を設定し栄養指導を開始、以後少なくとも2か月に1回の受診と栄養指導を継続し食事療法を実践していただきます。

6か月以降：目標体重に達せず、肥満症関連の健康障害の改善がない場合に、GLP-1あるいはGIP/GLP-1受容体作動薬の治療を追加します（自己注射）。注射は最長1年半の期間です。その間に体重を維持できるような生活習慣を身に着けて継続していただきます。

ご紹介いただく場合…

- ・『減量・代謝改善外来』（隔週水曜日午後）で紹介を受けています。
- ・減量体験、食事・運動療法を導入のための4日間程度の入院プログラムもあります。効果的ですので是非ご活用ください。



どんな人が治療の対象ですか？

高血圧症、脂質異常症、2型糖尿病のいずれかを有し治療中で、BMIが35以上の方、BMIが27以上で肥満症に関連する健康障害を2つ以上有する方が対象です。

6か月以上の食事療法など減量に積極的に取り組むことができる方です。

医療機器共同利用 のご案内

当センターで保有しています医療機器を、
地域の医療機関の先生方にもご利用いただけます。
患者さんの診療および治療にお役立てください。

放射線治療装置が新しくなりました Varian 社 TrueBeam Edge

高精度治療をより正確に、より早く

放射線治療センターでは、2024年12月に1台目の放射線治療装置（リニアック）がVarian社製TrueBeamに更新されたのに続き、2台目のリニアックが2025年12月に上位機種であるVarian社製TrueBeamEdgeに更新されました。

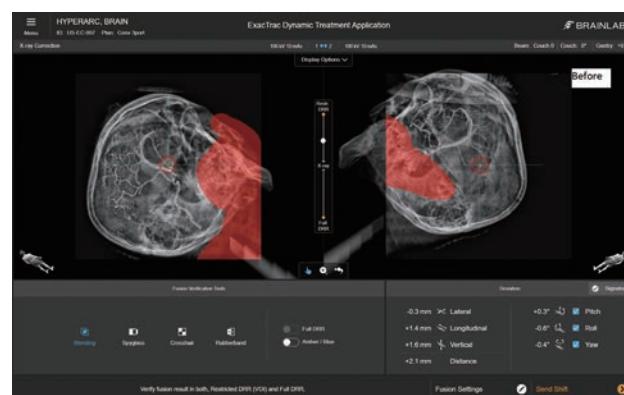
TrueBeamEdgeは従来型のTrueBeamの汎用性をそのままに、より高精度な治療を行うための機能を追求した機種で、放射線の照射範囲を制御する絞り（マルチリーフコリメータ）に、従来型の1/2の厚さのものを採用することでより細かな線量分布の再現が可能となりました。

脳腫瘍（転移性脳腫瘍）に対する定位放射線治療では、Varian社製定位照射統合システムHyperArcを搭載し、病変部分に対する照射線量の集約性の向上と、正常組織に対する線量の低減を両立した治療を実現します。また従来、複数の病変がある症例では、1つ1つ照射を行うため個数に応じて2倍、3倍といった具合に治療時間が延長していましたが、TrueBeamEdgeでは複数病変の同時照射が可能となり、病変の個数によらず30分程度の短時間で照射が行われます。

高精度治療を支える位置照合システム

定位放射線治療では患者さんの無意識の体動も誤差の要因となるため、照射中の高い位置照合精度が必要になります。

当院のTrueBeamEdgeにはBRAINLAB製患者モニタリングシステムExacTrac Dynamicを追加搭載し、サーマルサーフェイスカメラによる体表面トラッキングとX線撮影装置による頭蓋骨の位置照合を併用することで、許容値を超える位置ずれが発生した際にいち早く照射ビームを停止し、0.1mm、0.1°単位での位置修正を行うことで定位照射の正確性と安全性を確保しています。



第90回
臨床検査科だより



冬に流行する代表的なウイルス感染による胃腸炎

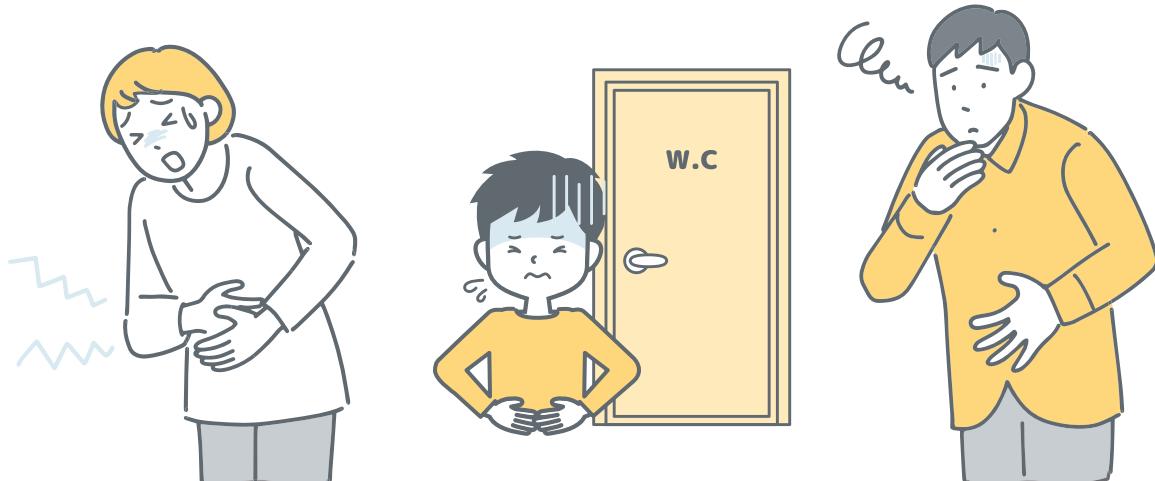
冬場に多く見られるウイルス感染の胃腸炎で代表的なものにノロウイルスとロタウイルスがあります。症状として嘔吐や下痢を引き起しますが、それぞれ感染しやすい年代や特徴がありますので紹介いたします。

●ノロウイルス

年齢に関係なく子どもから高齢者まで幅広い層が感染します。突然の激しい腹痛や嘔吐、下痢が特徴です。発熱はあっても軽度のことが多く、症状は1~2日でおさまることが一般的です。しかし、少量のウイルスでも感染が成立するため、家庭や学校、施設などで集団感染が起こりやすい点が大きな特徴です。感染経路は、汚染された食品、特に二枚貝の摂取や、感染者の嘔吐物・便に触れるによる接触感染が中心です。

●ロタウイルス

主に乳幼児に重い胃腸炎を引き起します。症状としては、水のような白っぽい下痢が続くことが特徴で、脱水に注意が必要です。嘔吐や発熱を伴うこともありますが、とくに下痢が長引きやすく、家庭内で広がりやすいウイルスです。子ども同士の遊びやおむつ交換など、日常的な接触を通して感染が広がります。

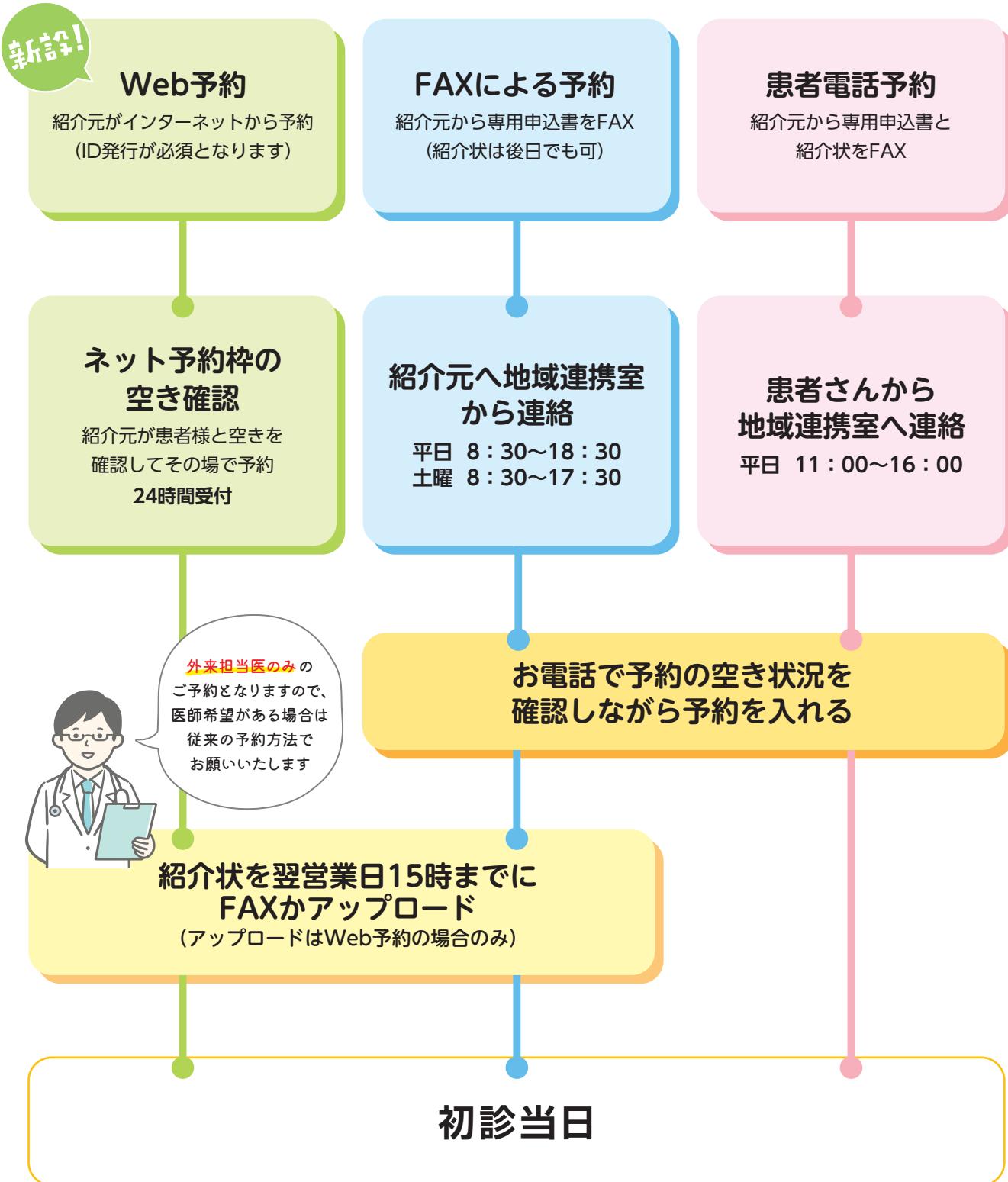


どちらのウイルスにも共通して言えることは、予防の基本が「手洗い」であるということです。特に食事前、トイレ後の手洗いを丁寧に行なうことが重要です。また、嘔吐物や便を処理する際には適切な消毒を行い、二次感染（ウイルスが含まれた微細な飛沫が処理中に周囲へ飛び散り、それを吸い込んだり目・口・鼻に入ったりすることで感染すること）を起こさないよう注意しましょう。また、嘔吐物や便を処理する際には、使い捨てのマスクや手袋、エプロンなどをして感染対策を十分行いましょう。



高崎総合医療センター 紹介予約方法

急患、急ぎの予約につきましては、まずはお電話にてご連絡をお願いいたします



2025年4月から運用開始

医師紹介

当センターの医師を紹介します。



腎臓・膠原病リウマチ内科
なかさとみ まさお
中里見 征央

2024年6月より高崎総合医療センターに赴任しました、腎臓・膠原病リウマチ内科の中里見征央と申します。早いもので、腎臓・膠原病リウマチ内科を当院に新設してから約1年6ヶ月が経過しました。2024年度は地域の先生方から約250名の患者さんをご紹介頂きました。高崎市の取り組みとして、2024年に慢性腎臓病(CKD)の病診連携システムの改訂が行われ、当院もその事業の一端を担っておりますが、上記紹介患者さんのうち、約80名が慢性腎臓病の方でした。慢性腎臓病は成人の5人に1人が該当すると考えられる非常に患者数の多い疾患のため、専門医への紹介基準に該当する患者さんに関しては、引き続きご紹介頂けますと幸いです。2024年12月より腎生検も開始しており、病理診断による確定診断も可能となっております。また、関節リウマチや血管炎等の自己免疫疾患が疑われる患者さんに関しても外来診療・入院加療が可能です。今後とも何卒宜しくお願い致します。



麻酔科
まつい ゆうすけ
松井 祐介

はじめまして、麻酔科集中治療部の松井祐介と申します。群馬大学卒業後は県内外の病院で麻酔科としての研鑽を積み、2017年からは群馬大学病院で麻酔科医としてのみならず集中治療医としての勤務も開始し、2024年より当院に赴任いたしました。以前にも1年間だけ当院で勤務させていただきましたが、その時には手術室は6部屋、集中治療室は4床しかありませんでしたし、集中治療室に専任医師も居ませんでした。現在はそれぞれ12部屋と8床へと増加しており、当時よりも一層、急性期の重症患者への対応力が上がっていると感じています。

重症の患者さんでも1日でも早く回復できるよう、手術麻酔と集中治療の両面で他科の先生方と連携しながら治療に携わりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

地域医療連携登録医のご紹介

地域医療連携登録医の皆さんとパートナーシップを組んで診療に取り組んでいます。

綿貫病院

院長あいさつ

本院は、明治初期に医院として開業、明治45年より入院施設を併せ持つ医療機関として微力ながら高崎市の地域医療に尽力してまいりました。現在では80床の療養型病床を有し、患者様一人ひとりに対しきめ細やかな医療と心のこもったケアを提供することを使命として診療を行っております。私たちの目指すところは、多岐にわたるサービスを通じて、患者様の生活の質を向上させることです。医療スタッフ一同、全力でサポートいたしますのでよろしくお願い申し上げます。



綿貫病院
院長
綿貫 雄太

診療科・病院案内

内科・外科・泌尿器科・消化器外科

診療時間*	月	火	水*	木	金	土	日・祝
内 科	●		●	●		●	
外 科		●	●	●	●		
泌尿器科	●	●			●	●	

*診療時間は全日8:30-12:30 土曜日内科は第1.3.5週目のみ診療
★専門外来(消化器外科)水曜午後13:30-17:00

群馬県高崎市末広町41-1 TEL: 027-322-2206

当院は全床が医療療養病床であり、主に慢性期の継続的な医療管理を要する患者様の受け入れを行っています。人工呼吸器、気管切開、人工透析など医療の必要度が高い方、ターミナルケアやレスパイト目的など様々な病状の患者様を受け入れています。地域の皆様にとって、「身近で頼れる病院」として存在し続けるために、地域医療機関との連携も積極的に行っております。急性期病院からの転院や紹介など、様々な状態に対応できる体制を整えております。外来診療は完全予約制ではございませんので、直接受付窓口へお越しください。

高崎駅けやき眼科

院長あいさつ

高崎駅直結のモントレーにて眼科を開院している乾と申します。患者様に分かりやすい説明を心がけ、スタッフ一同、地域の皆様に少しでもお役に立てるような医療を提供していく様、日々努力したいと考えております。眼に関することで何か気になることがございましたら、どのような内容でもお気軽にご相談頂ければと思います。



高崎駅けやき眼科
院長
乾 夏子

診療科・病院案内

眼科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(10:30~13:00)	●		●	●	●	●	●
午後(15:00~18:30)	●		●	●	●	●	●

*休診日：火曜日(火曜日が祝日の場合は休診となります)

群馬県高崎市八島町222 高崎モントレー5階
TEL: 027-310-5575

眼科一般診療のほかに、小児眼科、糖尿病網膜症、白内障、近視抑制など幅広い目の病気の診療、治療を行っています。また生後6ヶ月から測定可能な屈折異常検査機も導入し、迅速に子どもの屈折測定が可能です。予約は電話とメールフォームにて受け付けております。希望があればオンライン診療の対応や、当日予約なしでも受付番号順に受診可能ですので、是非ご活用ください。目の症状や受診の緊急性で不安の方は、メール相談にてお問い合わせ可能ですのでどうぞご利用ください。



HP

深沢内科医院

院長あいさつ

当院は藤岡市上戸塚にあります。藤岡の地に就いて35年（令和7年時点）が経ちました。つねに新しい情報を取り入れ、適切な治療をすることはもちろんですが、何より安心して体のことを相談できる医者でありたいと考えております。また患者さまが豊かな生活を送るための手助けになるように努めています。



診療科・病院案内

内科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(9:00～12:00)	●	●	●	●	●	●	△
午後(14:00～17:45)	●	●	△	●	●	△	△

群馬県藤岡市上戸塚142-1
TEL: 027-422-6555

診療科目は、内科です。看護師7名と事務5名です。レントゲンや胃カメラはAIの助けを借りて見落としがないように努め、DEX法の骨塩測定機器を導入して、骨粗鬆症診療も行っています。またエコー、ホルター心電図、脈波図、呼吸機能検査、神経伝達速度測定も必要に応じて行っています。

当院は、病院連携、診診連携を重視しています。これからも高崎総合医療センターと連携して、地域の皆様に気軽に相談していただける医院にていきたいと思っています。

くるみ歯科

院長あいさつ

くるみ歯科院長の高木と申します。当院の想いは、全ての患者様に明るい笑顔でお帰りいただくことです。最善の治療結果を提供することはもちろんですが、治療の課程で患者様に寄り添い、じっくり相談しながら最良の治療ができるようサポートします。

お子さんからご高齢の方まで、お口に関するお困りごとがある方はご遠慮せず、どなたでもご相談ください。



くるみ歯科
院長
高木 渉

診療科・病院案内

一般歯科・小児歯科・審美歯科・口腔外科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(9:30～13:00)	●	●	◆	▲	●	●	△
午後(14:30～19:30)	●	●	◆	▲	●	●	△*

◆第1、3、5水曜日は休診です。 ▲第2、4木曜日は休診です。
※土曜は18:30まで

群馬県高崎市井野町695-1
TEL: 027-393-6963

当院は、地域の皆様のお口の健康を守るために、予防歯科、歯周病治療に重点を置き、できるだけ歯を削らない・抜かない治療を心がけています。また、患者様に安心して治療をお受けいただけるよう無痛治療、インフォームド・コンセントを基礎とした患者様だけのオーダーメイド治療に積極的に取り組んでいます。

診療は平日19時30分まで、土曜日も診療していますので、皆様お気軽にご来院ください。

外来診療担当表

当センターは、地域医療支援病院として運営しております。
かかりつけ医の先生からの紹介状をご持参願います。

	月	火	水	木	金
総合診療科・内科	佐藤 正通	佐藤 正通 予約のみ	佐藤 正通 (田村 耕成)	佐藤 正通 (合田 史)	佐藤 正通
栄養食事指導外来		佐藤 正通			
腎臓・膠原病リウマチ内科	<交代制> 午前:新憲	伍井 友哉 第2,4週午前	渡辺 光治 午前	伍井 友哉 午前	中里見 征央 午前
血液内科	(三井 健揮) 午後	星野 晶子 第1,3,5週午前	中里見 征央 午後	渡辺 光治 午後	
内分泌代謝内科	渋沢 信行	戸塚 淳 (植原 正也)	植原 良太 戸塚 淳 午前	渋沢 信行 午後	渋沢 信行 植原 良太
脳神経内科	平柳 公利	平柳 公利	清水 千聖	柴田 真	木部 朱理
	清水 千聖		佐藤 星矢		
呼吸器内科	中川 純一 (井上 俊) 午前	細野 達也 倉島 優理亞	小林 頂 (田口 浩平)	中川 純一 若松 郁生	細野 達也 根生 明季 (田口 浩平) 午前
消化器内科	長沼 篤 安岡 秀敏 上原 早苗 成清 弘明 (石原 弘) 午後	星野 崇 鈴木 悠平 佐野 希望 成清 弘明 (石原 弘)	柿崎 曜 安岡 秀敏 増田 智之 井戸 健太 (石原 弘)	長沼 篤 増田 智之 鈴木 悠平 齋藤 董	上原 早苗 佐野 希望 書上 愛 田中 翠 午前
上部内視鏡検査	星野 / 増田 / 書上	安岡 / 増田 / 齋藤	上原 / 佐野 / 成清	上原 / 佐野 / 成清	長沼 / 鈴木 / 井戸
心臓血管内科 (午前)	太田 昌樹	高橋 伸弥	広井 知歳	福田 延昭	小林 紘生
新患外来(午前)	村田 智行	大駒 直也	羽鳥 直樹		柴田 悟
不整脈外来(午後)	高橋 伸弥	柴田 悟	村田 智行	羽鳥 直樹	大駒 直也
心不全総合外来(午後)	太田 昌樹		太田 昌樹		小林 紘生
ペースメーカー外来(午後)		高橋 伸弥			太田 昌樹 第2,4週
精神科	山崎 雄高 午前	山崎 雄高 午前	山崎 雄高 午前	山崎 雄高 (井田 逸朗) 午前	山崎 雄高 午前
小児科	五十嵐 恒雄 新井 修平 溝口 史剛 山下 真沙美 午前	五十嵐 恒雄 倉田 加奈子 溝口 史剛 新井 修平 田口 未奈 前原 利勝 第1,2,3,5週午後	五十嵐 恒雄 倉田 加奈子 佐藤 幸一郎 尾形 詩音 (滝沢 球己) <乳児健診>	小笠原 聰 倉田 加奈子 野村 美緒 佐藤 幸一郎 春日 夏那子 (浅見 雄司) 八木 龍介 午前	五十嵐 恒雄 小笠原 聰 佐藤 幸一郎 八木 久子 (高橋 駿) 第2,4週
小児外科	(西 明・高澤慎也) 第1,3週午後	(西 明・高澤慎也) 第4週午後			
外科 (消化器)	坂元 一郎 午前:通常 / 午後:肝胆脾専門外来 鈴木 雅貴	小川 哲史 午前	家田 敬輔 午前:通常 / 午後:上部消化管専門外来 大曾根 勝也	平井 圭太郎 午前:通常 / 午後:肝胆脾専門外来 新井 茉々花	宮前 洋平 内藤 稔山
栄養サポート外来		真木 茂雄			
禁煙外来		小川 哲史 午前			
ストーマ外来		小川 哲史 午後	第2,4週午後・予約	予約	

01 外来診療受付時間

8:30~11:00まで

(予約の場合は最終予約時間まで)
※再来受付機は8:00から受付しています

- 紹介状をお持ちの方、紹介事前予約の方は、1番:紹介状をお持ちの方・地域医療連携窓口で受け付けております。
- 当センター受診にはかかりつけ医の先生からの紹介状をご持参ください。紹介状をお持ちでない方は、診察をお受けできない場合や、長時間お待ちいただく場合がございます。
- 受診時にはお薬手帳、薬剤情報提供書または飲んでいるお薬をご持参ください。

02 休診日

- 学会等により、休診または医師が交替する場合があります。院内掲示もしくはこちらの二次元コードよりご確認ください。



地域医療支援・
連携センターから
地域の先生へお願い

当センターへの紹介の際は、
地域医療支援・連携センターを通した
事前予約にご協力下さい。

令和7年12月5日現在

	月	火	水	木	金
泌尿器科	井上 雅晴 栗原 聰太 大屋 裕 午後	柴田 康博 栗原 聰太 大屋 裕 午後	交代制	柴田 康博 井上 雅晴	交代制
疼痛緩和内科 看護外来	午前・午後	田中俊行	田中俊行	田中俊行	田中俊行
乳腺・内分泌外科	鯉淵 幸生 本田 周子 <手術日>	鯉淵 幸生 高他 大輔 本田 周子	鯉淵 幸生 高他 大輔 本田 周子	(中澤 純子) 交代制 <手術日>	高他 大輔 本田 周子 交代制 <手術日>
心臓血管外科	<手術日>	交代制 午後	<手術日>	小谷野 哲也 午前 羽鳥 恭平 午前	茂原 淳 午前
呼吸器外科	<手術日>	伊部 崇史 高坂 貴行 牛久保 陸生 第1,3週午前/第5週午前・午後 第2,4週	<手術日>	伊部 崇史 高坂 貴行 牛久保 陸生 午後	<手術日>
整形外科	荒毅 信太晃祐 茂木智彦	大澤敏久 大島淳文 市川景一 午前	荒毅 信太晃祐 一ノ瀬剛 市川景一 午前	新井 厚 午後 茂木智彦 <手術日>	大澤敏久 一ノ瀬剛 大島淳文
骨粗鬆症外来		新井 厚 午後			
形成外科	交代制 <手術日>	正田晃基 角田 彩 午後	正田晃基 角田 彩 午後 高井 美那 午後	角田 彩 高井 美那 <手術日>	正田晃基 午後 <手術日> 午後
脳神経外科	田中志岳	連携枠 午前	<手術日>	常岡明加	佐藤晃之
皮膚科	交代制	岡田悦子	岡田悦子	中島理子 (井上千鶴) 午前	岡田悦子 周藤貴之
産婦人科	伊藤郁朗 黒住未央 東杏莉	青木宏 黒住未央 高本悠介	<産後健診> (井上千鶴) 午前	太田康裕 (金井眞理) 午前	伊藤郁朗 青木宏 東杏莉
遺伝性腫瘍外来				伊藤郁朗	
眼科	土屋 明 笠井 健一郎 <手術日>	土屋 明 笠井 健一郎 <手術日>	土屋 明 笠井 健一郎 <手術日>	土屋 明 笠井 健一郎 <手術日>	土屋 明
眼形成眼窩外科	高橋 克昌	岡宮智史	<手術日>	高橋 克昌	高橋 克昌
耳鼻咽喉科頭頸部外科	岡宮智史			岡宮智史	
放射線治療科	永島 潤 田村 翠	永島 潤 田村 翠	永島 潤 田村 翠	永島 潤 田村 翠 (井上千徹郎) 午前	永島 潤 田村 翠 (井上千徹郎)
歯科口腔外科	柴野 正康 田中 斎	<手術日>	柴野 正康 田中 斎	柴野 正康 午後 田中 斎	<手術日>
新患外来	田中 斎		柴野 正康		
歯科(歯科麻酔) 摂食嚥下・口腔ケア外来	稻川 元明 (倉持 真理子) 第1,3,5週のみ	稻川 元明 (倉持 真理子) (荒井亮・辻野啓一郎) 第2,4週のみ	稻川 元明 (倉持 真理子)	稻川 元明 (倉持 真理子)	稻川 元明 (倉持 真理子)

() の医師は非常勤です。

03 予約について

当院は「医療機関からの紹介患者事前予約制」を
とさせていただいております。

医療機関様にはお手数をおかけしますが、予約の際には「事前予約申込書」に必要事項を記載し、地域医療支援・連携センターへFAXにてご依頼ください。折り返しお電話で予約日時の連絡をさせていただきます。

※分娩希望についてはこの限りではありません。

※心臓血管内科は平日8:30~11:00までに紹介状を持参のうえ来院していただきますと当日受診が可能です。

※消化器内科で早めの対応が必要な患者さんは平日11:00~15:00までに紹介状を持参のうえ来院していただければ対応させていただきます。(予定での紹介が可能な患者さんは地域医療支援・連携センターを通しての予約をお願いします。)

04 連絡先

高崎総合医療センター内 地域医療支援・連携センター

医療機関専用ダイヤル: 027-322-5835 《平日 8:30~18:30 / 土曜日 8:30~17:15》
FAX: 027-322-5925 《FAXは24時間受け付けています。お返事は翌営業日になります》

院長開話

vol.56

ジャンボ尾崎と中部銀次郎

院長 小川 哲史



昨年の暮れ、ジャンボ尾崎こと、プロゴルファーの尾崎将司が大腸がんで亡くなりました。享年78歳でした。プロ野球選手だった尾崎氏がプロゴルファーに転向したのは昭和45年、その翌年には5勝を挙げるなど、尾崎の勢いは目覚ましく高度成長時代の一つの象徴のようでした。その後も日本ゴルフツアーブリーカー通算94勝、賞金王12回、メジャー大会20勝など、圧倒的な実績を残し、その大柄な体格から放たれるドライバーショットの弾道と飛距離は、当時最新鋭のボーリング747、ジャンボジェット機を彷彿とさせたことから「ジャンボ」の愛称で親しまれ、何よりその風貌や態度、言動や立ち振る舞いはまさに「ジャンボ」でした。

彼の活躍もあり日本中で空前のゴルフブーム、至る所にゴルフ場が造られ、世のおじさんたちは猫も杓子もゴルフを始め、会員権は暴騰しバブルの象徴となりました。青木功と中嶋常幸の3人で「AON」と呼ばれ、日本のゴルフ界を牽引していましたが、尾崎は国内では圧倒的に強かったものの、青木や中嶋と比べると海外では思うような活躍ができませんでした。また尾崎は50歳を超えてもシニアの大会には参加せず、腰痛などの故障を抱えながらもレギュラーツアー参加にこだわりました。しかし残念ながら満足できる結果は出せず、予選落ちや棄権を繰り返しました。スーパースターのその痛々しいまでの姿には賛否両論がありましたが、尾崎自身が言っていた「肉体は歳をとっても、情熱は歳をとらない」を、レジェンドゴルファーとして自らに課した、尾崎の矜持であり譲れない挑戦だったのでしょう。

また尾崎は2人の実弟や他のゴルファーたちと「ジャンボ軍団」を結成し自主トレなど行っていました。あの時代、親分子分、任侠道の心意気がまだ残っていたせいでどうか、「石原軍団」やら「たけし軍団」やら、ガキ大将がそのまま大人になって取り巻きの子分を引き連れている、そんな感じの集団でした。昭和を象徴するこの「軍団的気質」が尾崎が海外で十分な活躍ができなかった一因のよう気がします。

さて、ゴルフ好きの方はご存じだと思いますが、「プロより強いアマチュア」と称された中部 銀次郎という伝説のゴルファーがいました。昭和17年生まれで、平成13年に食道がんのため59歳で亡くなりました。大洋漁業（現：マルハニチロ）の創業家の一族で、大学2年生のとき日本アマチュアゴルフ選手権に当時史上最年少で初優勝、その後はゴルフから離れた時期があったにもかかわらず、昭和53年の最後の優勝まで史上最多の6勝を挙げています。経済的に恵まれていたことが大きかったと思いますが、プロになる気持ちはなく生涯アマチュアを通した人です。

中部氏のゴルフに対する考え方や、紳士で真摯な姿勢は今も語り継がれ、たくさんの書籍が出版されています。私も中部銀次郎氏の大ファンで、その姿勢、名言に心打たれた一人です。この年始に久しぶりに読み返したのでいくつか紹介します。
『起きたことに鋭敏に反応してはいけない。やわらかくやり過ごす』『すべてのことを「あるがまま」に受け入れる』『最悪を覚悟して最善を尽くす』『言い訳は一切しない』『プレー中、余計なことは「言わない、しない、考えない』『ゴルフは「姿勢」を問われるゲームである』『遊びのゴルフとか真剣にやるゴルフとかはない。ゴルフはゴルフだ』『ナイスショットは偶然の産物、ミスショットは必然の結果』など、挙げればきりがなく、どの言葉もゴルフの真髄をとらえています。「プロより強いアマチュア」と言われた中部氏は、どんな時も誰と一緒にでもいつも同じように全力でプレーしたそうです。彼の生涯における逸話やエピソードも考えると、一つ一つの言葉が実に奥が深く、人生まで考えさせられます。

偶然のナイスショットを実力だと過信し、必然のミスショットには言い訳をする。スコアが悪い時は強風や寒さのせいにして、コンペの時などスタート前から「仕事が忙しくて練習できなかった」とか「昨日、つい飲みすぎちゃって」とか、口実や逃げ道を口にする、そんな自分が情けなく恥ずかしくなります…。

2人のゴルファーは全くタイプが異なり、活躍の場面も全く違いましたが、どちらも偉大な足跡を残したレジェンド、素晴らしいゴルファーでした。年始にあたり、私も「せめて情熱くらいは若く保ち、正しい姿勢と謙虚な気持ちでゴルフをしよう」と、僭越ながら思った次第です。

（1月19日）

Information

行事などのお知らせ

第61回地域連携症例検討会

整形外科領域疾患の診断と治療の連携

日時：2026年2月20日(金)
18:45～20:00

演者：高崎総合医療センター
整形外科部長 一ノ瀬 剛 他

対象：医療従事者

高崎総合医療センターよりWEB配信

※申し込み必要

第157回キャンサーボード

日 時：2026年2月26日(木)
18:00～

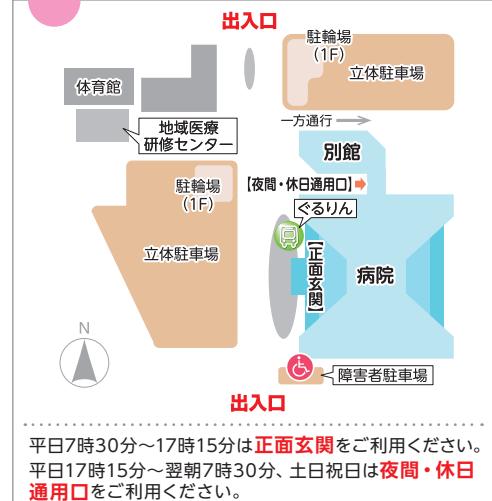
診療科：呼吸器内科

会 場：高崎総合医療センター 講堂

対 象：医療従事者

※申し込み不要

高崎総合医療センター案内図



登録医の先生方からのご寄稿・ご意見をお待ちしております。
地域医療支援・連携センターまでご連絡をお願い致します。

電話 027-322-5835 (医療機関専用ダイヤル)

ホームページより本冊子のバックナンバーをご覧頂けます

<https://takasaki.hosp.go.jp/kouhoubackno.html>

検索



Facebook



Instagram



独立行政法人国立病院機構

高崎総合医療センター